

# 道路旅客運送業、旅行業、保険業、娯楽業、ホテル業、飲食業、販売業、ビル総合管理事業（DX取組）

## 県内取組事例

事業者：宮交ホールディングス株式会社（宮崎市）  
資本金：10,000千円 従業員数：58名

スマホアプリ

## 事業名：宮交グループアプリを活用したDX推進事業



### グループ6社の情報を一つに集約したグループアプリを構築

#### 【概要】

・宮交グループ6社（宮交ホールディングス、宮崎交通、宮交タクシー、宮崎観光ホテル、青島リゾート、宮交ビルマネジメント）の情報が一つになったグループアプリを構築し、令和6年2月14日にリリースした。これによりスマートフォン保有率の高い20～40代の潜在顧客に向けて、宮交グループをアピールできる広告媒体が新たに加わった。

#### 【主な取組】

- ・各社情報を利用シーン別にタブ分けをし一つのアプリにまとめた
- ・タイムリーな情報発信を行えるようになった（プッシュ通知）
- ・紙媒体であった「宮交グループ共通割引クーポン券」をデジタル化

#### 【事業の目標】

##### （定性目標）

- ・お客様が求める情報を数タップで取得可能とする
- ・共通の宣伝ツールを使用し画一的な宣伝仕組が持続的に実施される

##### （定量目標）

- ・情報セキュリティ対策 SECURITY ACTION 一つ星宣言（令和6年1月22日）
- ・デジタル化等ペーパーレスによるコスト削減/業務負担軽減及びグループ間連携強化による営業利益増加をもとに年1%の労働生産性の向上を図る

#### 【取組を行う背景】

- ・クーポン券をご利用いただく顧客の利便性向上（情報の見やすさ）
- ・スマホを活用している若い層へのアプローチを試み、ニーズを取り込んだ商品造成を行う。

#### 【効果（成果）】

- ・効果① 情報にアクセスしやすくなったことで顧客の利便性が向上した
- ・効果② 各事業単位についている顧客に対して、他の事業が実施しているサービスを周知することが出来る
- ・効果③ 印刷や配布作業削減により、経費、人材をより付加価値のある作業へ充て生産性向上を図れる
- ・効果④ クーポンのデジタル化により、広い範囲に配布することができ売上が期待できる

#### 【本事業終了後の展開・展望（今後3ヶ年程度の後年度負担等）】

- ・2年目以降 スタンプラリー機能によるグループ周遊企画やスタンプカード機能による来店頻度アップ企画



左から新着情報、クーポン、実績レポート画面